

通貨ペア	時間軸	記入日時	ダウ	RSI25	分析コメント
EUR/USD 1.36115	月足	14/07/09 6:00	△	△	2010年6月7日の安値1.18757を更新することなく、2012年7月24日の安値1.20422からの反発局面である。2013年2月1日に1.37105の高値をつけてから急落したが、3月以降は右肩上がりの中期サインを挟んでの攻防を続け、10月25日に1.38319の年初来高値をつけている。その後、11月7日の1.32947を押し目底として上昇、12月27日に1.38932と年初来高値を更新している。ボールドラインのレジスタンスを受けて、2014年は大きく反落スタートとなったが、3月13日に、1.39664と昨年来高値を更新している。
	週足	14/07/09 6:00	△	▼	2008年7月15日の史上最高値1.60380からの急落の戻り高値である2009年12月2日の1.51436及び2011年5月4日の1.49398以降、ボールド・アラートの関係で下げダウが継続していたが、2013年4月4日の安値1.27452からの反発局面で上げダウに転じている。短中期サインはゴールデンクロスを維持、ローソク足の実体は、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン入りして、最終レジスタンスの長期セットの上抜けを試すレベルまで急伸した。2014年明けから急落スタートとなり軟調な展開でレンジゾーンに戻したものの、押し目をつけてからトレンドゾーンに復帰して1.39935と昨年来高値を更新したが、直後に急落している。
	日足	14/07/09 6:00	▼	▼	短中期サインはデッドクロスを維持しつつ、ショートカバーで1.37003まで値を戻したが、その後は反落し、ローソク足の実体は、主要なサポートラインを割り込み、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン入り近づいている。
	4時間足	14/07/09 6:00	△	△	短中期サインはゴールデンクロスに転じつつあるが、ローソク足の実体は、1.36380のボールドライン下で、安値1.35756から高値1.36169の保ち合いとなっている。
	1時間足	14/07/09 6:00	△	▼	短中期サインはゴールデンクロスに転じ、ローソク足の実体は、ボールドラインを上抜け、狭いレンジ相場により収束したボリンジャーバンドのトレンドゾーン入り間近になっている。
	15分足	14/07/09 6:00	△	△	昨日は、前日の安値1.35756を割り込むことなく、安値は欧州タイムの1.35877止まりで、NYタイムには小反発して、1.35169の高値まで29.2pipsの上昇となった。
	5分足	14/07/09 6:00	△	△	15分足とほぼ整合する状況である。
	総評 仕掛けのチャンス				

通貨ペア	時間軸	記入日時	ダウ	RSI25	分析コメント
AUD/USD 0.93971	月足	14/07/09 6:00	△	△	2011年7月27日の史上最高値の1.10796から、同年10月4日に0.93871まで押し目を入れた後、反発したが、戻り高値は2012年2月29日の1.08558に留まり、その後は下落トレンドとなった。 この間もボダーラインは上げダウを維持していたものの、短中期サインはデッドクロスに転じ調整色が強くなっていた。現在は、2014年1月24日の安値0.86595を押し目底にして反発中で、短中期サインはゴールデンクロスに戻り、7月1日に年初来高値の0.95041をつけている。
	週足	14/07/09 6:00	▼	▼	短中期サインのデッドクロスとボダーラインの下げダウは継続中で、史上最高値の1.10796から高値、安値とも切り下げている。 ローソク足の実体は、2013年10月23日の戻り高値0.97573ではボダーラインまで値を戻したものの、急落し0.86593の安値をつけた。その後は反発相場となり、0.95041まで値を戻し、0.96205のボダーラインが近づいている。
	日足	14/07/09 6:00	△	△	短中期サインのゴールデンクロスは継続中で、主要なレジスタンスラインを上抜き、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン入りして、先週、年初来高値を更新し、0.95041の高値をつけた。しかし、直後に0.93283まで175.8pipsの下落となっている。 その後は反発に転じ、昨日は0.94139まで値を戻して、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン入り目前となった。
	4時間足	14/07/09 6:00	△	△	短中期サインはデッドクロスを維持しているが、ローソク足の実体は、昨日の高値0.94139で、0.94162のボダーライン近くまで上昇し、レジスタンスを受けていったん小反落している。 RSIは、上昇方向へのパーフェクトオーダーが示現した。
	1時間足	14/07/09 6:00	△	△	短中期サインはゴールデンクロスに転じ、ローソク足の実体は、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン入りして、最終レジスタンスの中期ベルトに迫っている。 RSIは、上昇方向へのパーフェクトオーダーを示現し、いったん押し目を形成している。
	15分足	14/07/09 6:00	△	△	昨日は、東京タイムから上昇方向のバイアスがかかり、早朝の安値0.93647を起点に、15分足のボリンジャーバンドのトレンドゾーンでのバンドウォークで上値を伸ばし、NYタイムに0.94139の高値をつけ、49.2pipsの上昇となった。 その後は、いったんレンジゾーンに戻して押し目を入れている。
	5分足	14/07/09 6:00	▼	△	15分足とほぼ整合する状況である。
		総評 仕掛けのチャンス			

通貨ペア	時間軸	記入日時	ダウ	RSI25	分析コメント
USD/JPY 101.569	月足	14/07/09 6:00	▼	△	<p>ボーダー・アラート、短中長期サインを含む全てのインジケータで、ショート方向へのパーフェクトオーダーを形成していたが、ついに短中期サインのゴールデクロスが示現した。</p> <p>2007年6月22日の高値124.130から、連続的に高値、安値とも切り下げて、ローソク足はボリンジャーバンドのトレンドゾーンにほぼすっぽり収まった形で、4年半近く一方通行の下落を続けていたが、2011年10月31日に75.565の安値をつけてから日本当局の為替介入により79.528まで押し上げ、その後は77円～78円台をキープ、2012年2月1日に76.024の安値をつけてから自律反転している。</p> <p>2013年5月には100円の大台に復帰し、8か月連続の陽線引けとなったが、5月22日に103.732の高値を記録してからは調整局面入りとなった。6月には100円の大台及びボーダーラインの99.847も大きく割り込んでから大きく値を戻し、長い下ヒゲ陰線で引けた。7月以降は、99.847のボーダーライン、すなわち100円の大台を挟んだ攻防となっていたが、11月に急騰して、12月には年初来高値の更新を続け、年始に105.438の高値をつけてからは調整局面入りしている。</p>
	週足	14/07/09 6:00	△	△	<p>短中長期サインはゴールデクロスを示現し、2013年10月8日の安値96.561からの反発局面で、9週連続陽線となったが、105.438と昨年来高値を更新した後反落して大きな調整局面に入っている。</p> <p>2月4日に、100.752の安値をつけてから反発に転じたが、高値は3月7日の103.754に留まり、その後101.206まで値を削っている。しばらく102円前後で揉み合った後、3月最終週から103円台に乗せて上昇基調に転じていたが、往ってこいとなり、その後は、100円台後半から102円台の保ち合いとなっている。</p>
	日足	14/07/09 6:00	▼	△	<p>ローソク足の実体は、ボーダーラインを上抜いて102.792の高値をつけた後は、短中期サインがデッドクロスに転じ、ボーダーラインを挟んでの値動きとなっていたが、102円台を再度下抜いて、101.234と直近の安値を更新した。その後、好調な米国指標の発表を受け、102.264まで値を戻したものの、翌日には102円台を割り込んで安値追いを始めている。</p>
	4時間足	14/07/09 6:00	▼	△	<p>短中期サインがデッドクロスに転じ、ローソク足の実体は、最終サポートラインにギリギリ支持される状況で、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン入り目前で、先週の安値101.234に迫っている。</p> <p>RSIは下落方向へのパーフェクトオーダーを示現している。</p>
	1時間足	14/07/09 6:00	▼	▼	<p>短中期サインはデッドクロスに転じ、ローソク足の実体は、最終サポートラインを下抜き、ボリンジャーバンドのトレンドゾーンで下値を追いかけている。</p> <p>RSIは下落方向へのパーフェクトオーダーを示現している。</p>
	15分足	14/07/09 6:00	▼	▼	<p>昨日は、早朝の高値101.897から一貫してじり安の展開となり、NYタイムの安値101.484まで41.3pipsの下落となった。</p> <p>その後は101.40～50台の安値圏に張り付いたままですべて引けている。</p>
	5分足	14/07/09 6:00	▼	▼	<p>15分足とほぼ整合する状況である。</p>
	<p>総評 仕掛けのチャンス</p>				

通貨ペア	時間軸	記入日時	ダウ	RSI25	分析コメント
GBP/USD 1.71299	月足	14/07/09 6:00	△	▼	2007年11月の史上最高値2.11610から、2008年9月に勃発したリーマンショックにより暴落し、2009年1月の安値1.35019まで7660pipsの下落となった。その後の反発は、2009年8月の1.70419、2011年4月の1.67462、2013年1月の1.63801と高値を切り下げており、下げダウが継続していた。 2012年はレンジ相場、2013年は年明け早々に1.63801の戻り高値となり、7月9日には年初来安値1.48127をつけたが、その後急激に値を回復している。 短中長期サインはゴールデンクロスに転じ、2014年5月6日には1.69957の2009年8月来の高値をつけて、ボールドラインを上抜きつつある。
	週足	14/07/09 6:00	△	△	短中長期サインがゴールデンクロスに転じ、ローソク足の実体は、2013年11月からの急騰で主要なレジスタンスを上抜き、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン入りして上値を伸ばし、RSIもロング方向のパーフェクトオーダーを示現して、リーマンショック後の戻り高値2009年8月の1.70419を更新して、7月4日には1.71787の高値をつけている。
	日足	14/07/09 6:00	△	△	短中長期サインと他のラインの関係で、ロング方向へのパーフェクトオーダーが示現し、ローソク足の実体は、最終レジスタンスラインを上抜き、ボリンジャーバンドのトレンドゾーンで上値を伸ばし、1.71787と年初来高値を更新している。 RSIはロング方向へのパーフェクトオーダーが継続し、リバーサルからまだ上値余地を残している。
	4時間足	14/07/09 6:00	△	△	短中長期サインのゴールデンクロスは維持しているが、ローソク足の実体は、ボリンジャーバンドのトレンドゾーンを外れ、短期サイン、アラートラインの下に潜り込んでいる。 RSIのダイバージェンスが顕著であるが、リバーサルから再上昇の可能性もある。
	1時間足	14/07/09 6:00	▼	△	短中期サインがデッドクロスに転じ、ローソク足の実体は、昨日の安値1.70846ではボリンジャーバンドのトレンドゾーン入りしたが、反発し、1.71317のボールドライン近くまで値を戻している。
	15分足	14/07/09 6:00	△	▼	昨日は、東京タイムで上昇バイアスがかかり1.71470まで上昇したが、17:30発表の英国指標のネガティブサプライズで1.71470の安値まで62.4pipsの下落となった。 その後は底堅く反発し、1.31338まで値を戻したが、そのまま高値保ち合いで引けている。
	5分足	14/07/09 6:00	△	△	15分足とほぼ整合する状況である。
	総評 仕掛けのチャンス				